



医薬品と健康食品の違いについて

医薬品とは病気の診断・治療・予防のための薬品で、開発・生産・使用などについて薬事法により規制を受けます。薬事法とは医薬品が品質・保存・使用方法・流通などにおいて特別な管理が行われる必要があり、その医薬品を規制する法律を指します。

健康食品は法律上の定義はなく「広く健康の保持に資する食品として販売・利用されているもの全体」を示します。

健康食品の「特定保健用食品」と「機能性表示食品」の違いを簡潔に示します。

名称	特定保健用食品（トクホ）	機能性表示食品
マーク・表示	パッケージに消費者庁許可マーク	消費者庁許可のマークなし
国の審査	あり（消費者庁長官が許可）	事業者の責任で消費者庁に届出
有効性・機能性	最終製品によるヒトでの試験を実施し、科学的に根拠を示す必要があります	最終製品によるヒトでの試験または文献や論文を引用することによって科学的根拠を示す必要はありますが、消費者庁に届出するだけです（許可は不要）
許可・届出商品数	約1601	約1714

食品



健康食品を含むすべての食品は、疾病の予防・治療を目的に用いるものではないので、健康に関して不安があるときは医療機関を受診しましょう。

参照：消費者庁ホームページ「機能性表示食品」って何？パンフレット

https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/about_foods_with_function_claims/pdf/150810_1.pdf

（薬剤科長：佐藤 ゆかり）

編集後記

表紙の桜は、宮城野区岩切「東光寺」様にてご住職の奥様に依頼し撮影させて頂きました。お伺いした日はちょうど満開で、雲一つない青空に見事な桜が映えています。（地域医療連携室：佐藤 誠之）



【発行元】
仙台東脳神経外科病院

〒983-0821
宮城県仙台市宮城野区岩切1丁目12番1号
Tel：022-255-7117（代表） Fax：022-255-7760



ホームページはこちら

【関連病院】
仙台リハビリテーション病院

〒981-3341
宮城県富谷市成田1丁目3番1号
Tel：022-351-8118（代表） Fax：022-351-8126

仙台東脳外だより

2024.春

編集：仙台東脳神経外科病院 地域医療連携室 / 発行：2024年4月

ご自由にお持ちください

- ・特集記事 アテローム血栓性脳梗塞（その1）
- ・院内トピックス MR装置が新しくなります！
- ・栄養ひとくちメモ 朝ごはんを食べて身体のリズムを整えよう！
- ・おくすりコラム 医薬品と健康食品の違いについて



岩切地区 今市橋近くの桜 photo by 佐藤誠之（地域医療連携室）

仙台東脳神経外科病院は、1988年9月に宮城県で初めての脳神経外科専門病院として開院し35年余が経過しました。現在までに脳神経内科と脊椎脊椎外科をメインとした整形外科が加わり、2021年度から脊髄脳神経外科の診療が開始し、体制が充実しております。また2008年には富谷市に仙台リハビリテーション病院を開院し、急性期治療から回復期、維持期まで法人内で切れ目のない医療の提供を行っています。これからも仙台東脳神経外科病院は脳神経および脊椎脊髄関連疾患の急性期医療を担う病院として、地域に密着した「専門治療をいつでも受けられる病院」であり続けられるよう、職員一同精進してまいります。

地域の皆様、および連携機関の皆様に感謝申し上げます。

今年度もどうぞよろしく申し上げます。

アテローム血栓性脳梗塞（その1）

～動脈硬化と脳梗塞～

アテローム血栓性脳梗塞は、脳の太い動脈の動脈硬化により生じます。

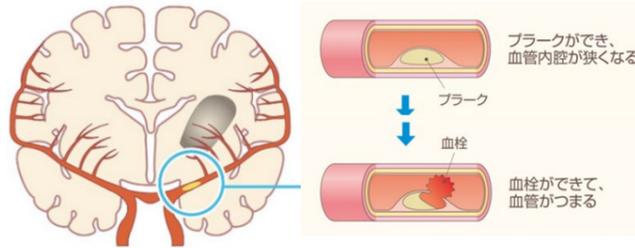
アテローム (atheroma) とは、動脈硬化の進行により動脈壁に脂肪や血栓がへばりつき狭窄や閉塞を来すもので、粥腫やプラークともいいます（図1）。

脳梗塞の発症形式は「**ゆっくり進行**」するのが特徴です。動脈狭窄が基盤にある為、いったん脳梗塞が生じるとじわじわ進行し、数時間から数日の経過で脳梗塞が完成します。

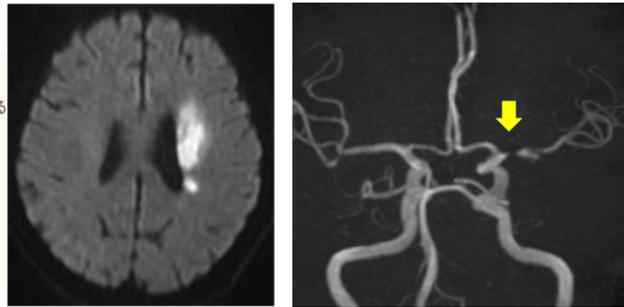
症状は、呂律が回らない、半身麻痺のほか、大脳皮質症状（言語障害や視野障害など）も加わり、大きな脳梗塞では意識障害もみられます。

MRIの拡散強調画像（DWI）で新しい脳梗塞（白い部分）を認め、MRA（血管画像）に映る太い動脈に狭窄を認めればアテローム血栓性脳梗塞と診断することができます（図2）。

ラクナ梗塞よりも大きな梗塞巣



（図1）



MRI

（図2）

MRA

頸部の頸動脈分岐部も動脈硬化がおりやすく、脳梗塞の原因となります（図3）。

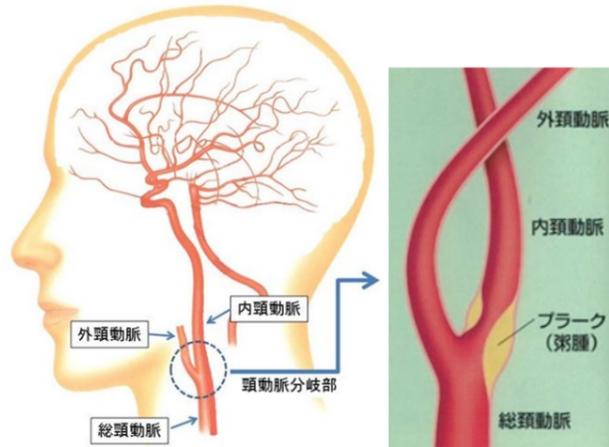
（図4）は再発予防の手術（頸動脈内膜剥離術）で頸動脈を切開し、アテロームを切除しているところです。進行した動脈硬化はこんな状態になっています。皮をむいた「ホヤ」の内部に「おかゆ」や「おから」が混在しているような感じです。

一過性脳虚血発作という病名を聞いたことがありますか？

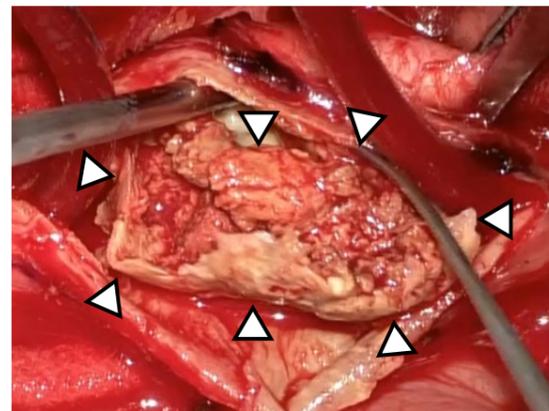
脳梗塞と同じような症状（呂律が回らない、半身麻痺など）が出現しますが、数分から数十分で改善するものです。高度な動脈狭窄が存在し、脳血流はギリギリのことが多いので、症状が改善したからといって様子を見てはいけません。「脳梗塞の一手手前」ですので直ぐに病院を受診して下さい。

アテローム血栓性脳梗塞の危険因子、治療、予防については次回お話させていただきます。

（脳神経外科部長：渡部 憲昭）



（図3）



（図4）

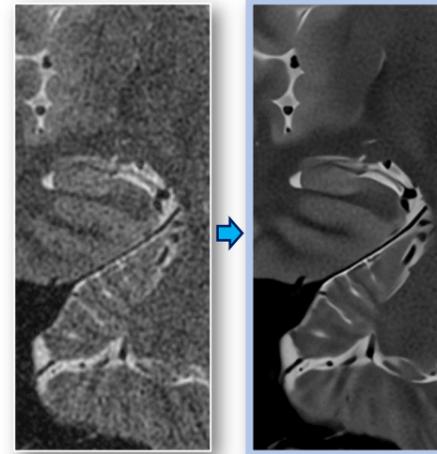
院内トピックス

MR装置が新しくなります！

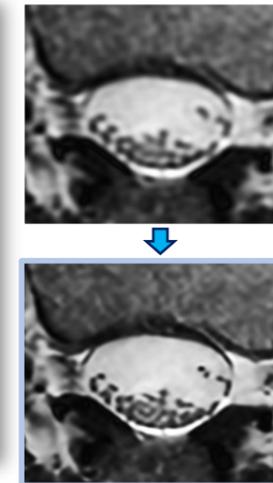
当院のMR装置が静磁場1.5Tの装置2台の体制となり10年ほど経過しました。この度17年間使用した装置を更新することになり約2ヶ月間の工事を経て今年7月初旬に新しい装置となります。新しい装置は従来に比べSNRの向上（ノイズの低減）、空間分解能の向上（きめ細かい画像）などが期待されます。

また、検査時間はシーケンスにもよりますが最大で従来の半分ほどに短縮可能です。検査中の大きな音も小さくできる撮影もあります。当院で多くの手術が行われている脊髄脊椎の画質向上と検査時間短縮が期待されます。新しい装置の性能を活かし脳神経疾患の診療に大きく貢献したいと考えています。
（放射線室主任 診療放射線技師：小林 忠司）

SNRの向上



空間分解能の向上



短時間で高画質な脊髄画像



栄養 ひとくちメモ

朝ごはんを食べよう！ ～身体のリズムを整えよう～

朝ごはんを食べないと、次の食事で血糖値が上がりやすくなります。また、血糖値の急上昇は肥満の原因にもなります。少しでも良いので、朝ごはんを食べる習慣をつけましょう。（管理栄養士：矢野 香代子）

- 食べる時間がない
- 食べない習慣になっている
- 前日に遅い食事をして食欲がない
- 朝、起きられない
- 作るのが面倒

- ステップ1**
飲み物など軽いものから始めよう
例：汁物、野菜ジュース等
- ステップ2**
前日にパンやおにぎりなど用意
菓子パンは糖分・脂質が多いので注意
- ステップ3**
ご飯を多めに炊いて小分けで冷凍保存
市販カット野菜の利用